

始業点検記録 エックス線TV(透視装置)

年 月

		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
動作・安全性に 関わる点検	始業点検項目	点検内容	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	異音・異臭の確認	確認																
	コントロール上の表示確認	確認																
	寝台の動作確認	動作確認																
	天板の動作確認	動作確認																
	手摺・足台の耐加重	確認																
	チェーン・ケーブルの状態	確認																
	エージング	実施																
	照射野ランプの確認	確認																
	照射野・可動絞りの動作確認	動作確認																
品質・精度に 関わる点検	自動輝度制御装置	確認																
	自動露出調整機構	確認																
	操作室、検査室の温度・湿度	確認																
	装置の清掃	清掃・確認																
室内環境・清掃に 関わる点検	検査室内の清掃	清掃・確認																
	酸素・吸引機の動作確認	動作確認																
	バリウム注入器の動作確認	動作確認																
その他の点検																		
		点検者																

備考

放射線機器安全管理責任者	放射線機器管理者
--------------	----------

良好 ○ : 問題点あり x : 問題点解決 △ (x・△:備考欄に要点記入)

始業点検項目	点検内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
動作・安全性に 関わる点検	異音・異臭の確認	確認														
	コンソール上の表示確認	確認														
	Cアームの動作・安全確認	動作確認														
	寝台の動作・安全確認	動作確認														
	安全機構の動作確認	動作確認														
	ケーブルの状態	確認														
	エージング	実施														
	可動絞りの動作確認	動作確認														
	フィルターの動作確認	動作確認														
	自動輝度制御装置	確認														
室内環境・清掃に 関わる点検	自動露出調整機構	確認														
	操作室、検査室の温度・湿度	確認														
	装置の清掃	清掃・確認														
	検査室内の清掃	清掃・確認														
	酸素・吸引機の動作確認	動作確認														
	インジェクターの動作確認	動作確認														
	救急カート	確認														
	点検者															

備考

	放射線機器管理者	
良好 ○ : 問題点あり × : 問題点解決 △ (×・△:備考欄に要点記入)		

始業点検記録 血管造影 年 月

始業点検項目	点検内容	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
動作・安全性に 関わる点検	異音・異臭の確認	確認															
	コントロール上の表示確認	確認															
	C7ームの動作・安全確認	動作確認															
	寝台の動作・安全確認	動作確認															
	安全機構の動作確認	動作確認															
	ケーブルの状態	確認															
	エージング	実施															
	可動絞りの動作確認	動作確認															
	フィルターの動作確認	動作確認															
	自動輝度制御装置	確認															
自動露出調整機構	確認																
室内環境・清掃に 関わる点検	操作室、検査室の温度・湿度	確認															
	装置の清掃	清掃・確認															
	検査室内の清掃	清掃・確認															
	酸素・吸引機の動作確認	動作確認															
	インジェクターの動作確認	動作確認															
その他の点検	救急カート	確認															
点検者																	

備考

医療機器安全管理責任者	放射線機器管理者
-------------	----------

良好 ○ : 問題点あり × : 問題点解決 △ (×・△:備考欄に要点記入)

始業点検項目	点検内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
動作・安全性に 関わる点検	異音・異臭の確認	確認														
	ガントリーの動作・安全確認	動作確認														
	寝台の動作・安全確認	動作確認														
	安全機構の動作確認	動作確認														
	モニタ上の表示確認	確認														
	周辺機器の動作・安全確認	確認														
	ウォームアップ	実施														
	キャリブレーション	実施														
	フロントム撮影(mean, S.D.)	測定・確認														
	SMPTパターンの確認	確認														
室内環境・清掃に 関わる点検	操作室、検査室の温度・湿度	確認														
	装置の清掃	清掃・確認														
	検査室内の清掃	清掃・確認														
	酸素・吸引機の動作確認	動作確認														
その他の点検	患者監視モニターの確認	確認														
	インジェクターの動作確認	動作確認														
	救急カート	確認														
		点検者														

備考

医療機器安全管理担当者	放射線機器管理者
-------------	----------

良好 ○ : 問題点あり × : 問題点解決 △ (×・△:備考欄に要点記入)

始業点検記録 エックス線CT

年 月

始業点検項目		点検内容	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
動作・安全性に 関わる点検	異音・異臭の確認	確認																
	ガンリーの動作・安全確認	動作確認																
	寝台の動作・安全確認	動作確認																
	安全機構の動作確認	動作確認																
	モニタ上の表示確認	確認																
	周辺機器の動作・安全確認	確認																
	ウォームアップ	実施																
	キャリブレーション	実施																
	ファントム撮影(mean, S.D.)	測定・確認																
	SMPTEパターンの確認	確認																
室内環境・清掃に 関わる点検	操作室、検査室の温度・湿度	確認																
	装置の清掃	清掃・確認																
	検査室内の清掃	清掃・確認																
	酸素・吸引機の動作確認	動作確認																
	患者監視モニターの確認	確認																
その他の点検	インジェクターの動作確認	動作確認																
	救急カート	確認																
		点検者																

備考

放射線機器安全管理責任者	放射線機器管理者
--------------	----------

良好 ○ : 問題点あり x : 問題点解決 △ (x・△:備考欄に要点記入)

	始業点検項目	点検内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
動作・安全性に 関わる点検	異音・異臭の確認	確認															
	マグネット部の動作・安全確認	動作確認															
	寝台の動作・安全確認	動作確認															
	コントロールパネルの動作確認	動作確認															
	モニタ上の表示確認	確認															
品質・精度に 関わる点検	冷却器の動作確認	確認															
	酸素モニターの確認	確認															
	ファンム撮影	測定・確認															
	SMPTEパターンの確認	確認															
室内環境・清掃に 関わる点検	操作室、検査室の温度・湿度	確認															
	装置の清掃	清掃・確認															
	検査室内の清掃	清掃・確認															
	酸素・吸引機の動作確認	動作確認															
その他の点検	患者監視モニターの確認	確認															
	インジェクターの動作確認	動作確認															
	コイルの清掃・外観の確認	確認															
	ヘリウムレベルの確認	確認															
		点検者															

備考

医療機器安全管理責任者	放射線機器管理者

良好 ○ : 問題点あり × : 問題点解決 △ (×・△:備考欄に要点記入)

始業点検記録 MR 年 月

始業点検項目		点検内容	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
動作・安全性に 関わる点検	異音・異臭の確認	確認																
	マグネット部の動作・安全確認	動作確認																
	寝台の動作・安全確認	動作確認																
	コントロールパネルの動作確認	動作確認																
	モニタ上の表示確認	確認																
	冷却器の動作確認	確認																
	酸素モニターの確認	確認																
	ファンム撮影	測定・確認																
	SMPTEパターンの確認	確認																
室内環境・清掃に 関わる点検	操作室、検査室の温度・湿度	確認																
	装置の清掃	清掃・確認																
	検査室内の清掃	清掃・確認																
	酸素・吸引機の動作確認	動作確認																
その他の点検	患者監視モニターの確認	確認																
	インジェクターの動作確認	動作確認																
	コイルの清掃・外観の確認	確認																
	ヘリウムレベルの確認	確認																
		点検者																

備考

	放射線機器管理者
--	----------

良好 ○ : 問題点あり x : 問題点解決 △ (x・△:備考欄に要点記入)

	始業点検項目	点検内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
動作・安全性に 関わる点検	異音・異臭の確認	確認																
	ガンマカメラの動作・安全確認	動作確認																
	寝台の動作・安全確認	動作確認																
	安全機構の動作確認	動作確認																
	モニタ上の表示確認	確認																
	コリメータの安全確認	確認																
	バックグラウンド測定	測定・確認																
	エネルギー設定の確認	確認																
品質・精度に 関わる点検	操作室、検査室の温度・湿度	確認																
	装置の清掃	清掃・確認																
	検査室内の清掃	清掃・確認																
	検査室内汚染の確認	確認																
	救急カート	確認																
その他の点検																		
		点検者																

備考

放射線機器安全管理担当者	放射線機器管理者

良好 ○ : 問題点あり x : 問題点解決 △ (x・△:備考欄に要点記入)



始業点検記録 RI

年 月

始業点検項目		点検内容	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
動作・安全性に 関わる点検	異音・異臭の確認	確認																
	ガンマカメラの動作・安全確認	動作確認																
	寝台の動作・安全確認	動作確認																
	安全機構の動作確認	動作確認																
品質・精度に 関わる点検	モニタ上の表示確認	確認																
	コリメータの安全確認	確認																
	バックグラウンド測定	測定・確認																
	エネルギー設定の確認	確認																
室内環境・清掃に 関わる点検	操作室、検査室の温度・湿度	確認																
	装置の清掃	清掃・確認																
	検査室内の清掃	清掃・確認																
	検査室内汚染の確認	確認																
その他の点検	救急カート	確認																
		点検者																

備考

放射線機器安全管理責任者	
放射線機器管理者	

良好 ○ : 問題点あり × : 問題点解決 △ (x・△:備考欄に要点記入)

X線装置定期点検表		室		点検年月日				年	月	日
1. 高電圧発生装置制御装置				点検者		機器管理者		医療機器安全管理責任者		
装置名										
点検項目				良調		備考				
A	高電圧発生装置	1. ケース油漏れ				A.2 設定条件 [ kV] 100mA 0.1sec				
		2. ケース内リーク、放電音の有無				A.5 測定点(電源入力端子記号 [ ]~本体アース端子)				
		3. 高電圧プラグ、ソケットのゆるみ、損傷				A.6 測定点(触れるおそれのある金属部~水道管)				
		4. 低圧コードのゆるみ、損傷				B.7 測定点(電源入力端子記号 [ ]~本体アース端子)				
		5. 絶縁抵抗			MΩ	B.8 測定点(触れるおそれのある金属部~ )				
		6. 接地の確認			Ω	B.9 測定点(触れるおそれのある金属部~水道管)				
		7. 清拭								
B	制御装置	1. 表示灯				B.2 設定条件				
		2. 過負荷防止警告表示の確認				Tube 1				
		3. 管電圧調整器の動き、接点の荒れ				大焦点( kV mA sec)				
		4. 電磁開閉器の接点のうなり、ゆるみ				小焦点( kV mA sec)				
		5. 内部リレーのうなり、接点の荒れ				Tube 2				
		6. 電磁回路接続部のゆるみ				大焦点( kV mA sec)				
		7. 絶縁抵抗			MΩ	小焦点( kV mA sec)				
		8. E.P.R.の確認			mA	Tube 3				
		9. 接地の確認			Ω	大焦点( kV mA sec)				
		10. 清拭				小焦点( kV mA sec)				
		11. 電源閉路時間の確認			hr	Tube 4				
C	その他	1. 使用および撮影表示ランプの確認				大焦点( kV mA sec)				
						小焦点( kV mA sec)				
						Tube 5				
				大焦点( kV mA sec)						
				小焦点( kV mA sec)						
注意事項										
(1) 本点検は目視を主体とするが除去可能なカバーははずして行うこと。なお太字は重点項目。										
(2) 点検を行い良い場合は良欄に○印、悪い場合で調整して良くなったときは調欄に○印、調整不能の場合は×印を記入する。										
(3) A.2については最高管電圧の80%の管電圧で行う。										
(4) 過負荷防止警告表示については、各焦点について過負荷表示になる条件を記載する。 (毎回同一条件)										

X線装置定期点検表		室	点検年月日				年	月	日	
2. X線管保持装置 X線管装置			点検者		機器管理者		医療機器安全管理責任者			
装置名										
点 検 項 目		Tube 1		Tube 2		Tube 3		Tube 4		備考
		良	調	良	調	良	調	良	調	
A X 線 管 保 持 装 置	1.ブラケット取付部、レール取付部のゆるみ									
	2.滑車の軸、軸受、ねじの損傷、ガタ									
	3.鋼索(チェーン)末端クリップ箇所の異常									
	4.鋼索素線(チェーン)の良否、撚り戻り、凹み									
	5.可動部油切れ、注油									
	6.機械部のねじ、ナット、ピンなどのゆるみ、損傷									
	7.安全機構(落下防止装置など)の確認									
	8.E.P.R.の確認									
	9.接地の確認									
	10.清拭									
B X 線 管 装 置	1.高圧プラグ、ソケットのゆるみ、損傷									
	2.高圧ケーブルの損傷、吊下部のゆるみ									
	3.低圧コードのゆるみ、損傷									
	4.可動絞り装置取付部のゆるみ、損傷									
	5.フィルタ取付部のゆるみ、損傷									
	6.X線照射野と光照射野確認									
	7.E.P.R.の確認									
	8.接地の確認									
	9.清拭									
	10.照射回数の確認									
	11.フィラメントの加熱時間の確認									
注意事項	備考									
(1) 本点検は目視を主体とするが除去可能なカバーははずして行うこと。なお太字は重点項目。	A.8 測定点(触れるおそれのある金属部～ )									
(2) 点検を行い良い場合は良欄に○印、悪い場合で調整して良くなったときは調欄に○印、調整不能の場合は×印を記入する。	A.9 測定点(触れるおそれのある金属部～水道管)									
(3) A.3、4については全部確認できない場合は△印とし、備考欄に確認できなかった箇所を記載する。	B.7 測定点(触れるおそれのある金属部～ )									
(4) B.10の照射回数の確認は、現在使用中のX線管の実照射回数を記載する。	B.8 測定点(触れるおそれのある金属部～水道管)									

X線装置定期点検表		室	点検年月日		年	月	日
3. 透視撮影台、フィルムチェンジャ、 間接撮影装置			点検者		機器管理者	医療機器安全管理責任者	
装置名							
点検項目		良	調	備考			
A 透視 撮影 台	1.天井レール取付部のゆるみ			A.16 測定点			
	2.I.I.速写部(滑車の軸、軸受、ねじのゆるみ、 損傷、作動状態)			(触れるおそれのある金属部～)			
	3.鋼索末端クリップ箇所の異常			A.17 測定点			
	4.鋼索素線の良否、撚り戻り、凹み			(触れるおそれのある金属部～水道管)			
	5.安全機構(落下防止装置など)の確認						
	6.天井スライド(停止、リミット停止)の作動						
	7.天井スライドの動力伝達部のゆるみ、損傷						
	8.起倒時天板自動スライドの作動						
	9.天板起倒(停止、リミット停止)の作動						
	10.X線グリッドの損傷						
	11.起倒動力伝達部のゆるみ、損傷						
	12.踏み台の安全性確認						
	13.可動部油切れ、注油						
	14.電気回路接続部のゆるみ						
	15.機械部のねじ、ナットのゆるみ、損傷						
	16.E.P.Rの確認				mA		
	17.接地の確認				Ω		
	18.清拭						
B フィルム チェン ジャ	1.増感紙の圧着						
	2.増感紙(ゴミ、汚れ、キズ)の確認						
	3.増感紙清拭						
	4.サブライマガジンの損傷						
	5.レシーブマガジンの損傷						
C 間接 撮影 装置	1.各部ねじなどのゆるみ						
	2.押しボタンスイッチなどの作動						
	3.表示灯						
	4.モータの作動(注油)						
	5.清拭						

注意事項

- (1) 本点検は目視を主体とするが除去可能なカバーは、はずして行うこと。なお太字は重点項目。
- (2) 点検を行い良い場合は良欄に○印、悪い場合での場合は×印を記入する。
- (3) A.3、4については全部確認できない場合は△印とし、備考欄に確認できなかった箇所を記載する。

X線装置定期点検表		室	点検年月日				年	月	日	
4. 直接撮影台 断層撮影台			点検者		機器管理者		医療機器安全管理責任者			
装置名										
点検項目		立位式		水平式		補助椅子		備考		
		良	調	良	調	良	調			良
A 直接 撮影 台	1.滑車の軸、軸受、ねじの損傷、ガタ									
	2.鋼索末端クリップ箇所の異常									
	3.鋼索素線の良否、燃り戻り、凹み									
	4.可動部油切れ、注油									
	5.天井上下動(停止、リミット停止)の作動									
	6.機械部のねじ、ナットのゆるみ、損傷									
	7.安全機構(落下防止装置など)の確認									
	8.電気回路接続部のゆるみ									
	9.E.P.Rの確認			mA		mA		mA		mA
	10.接地の確認			Ω		Ω		Ω		Ω
	11.清拭									
B 断層 撮影 台	1.天井上下動(停止、リミット停止)の作動								備考	
	2.天井スライド(停止、リミット停止)の作動								A.9 測定点	
	3.天井スライドの動力伝達部のゆるみ、損傷								(触れるおそれのある金属部～ )	
	4.起倒時の天板安全機構の確認								A.10 測定点	
	5.天板起倒(停止、リミット停止)の作動								(触れるおそれのある金属部～水道管)	
	6.踏み台の安全性確認								B.11 測定点	
	7.機械部のねじ、ナットのゆるみ、損傷								(触れるおそれのある金属部～ )	
	8.可動部油切れ、注油								B.12 測定点	
	9.操作部押しボタンスイッチなどの作働								(触れるおそれのある金属部～水道管)	
	10.電気回路接続部のゆるみ									
	11.E.P.Rの確認					mA				
	12.接地の確認					Ω				
	13.油圧の確認									
	14.裁断面の確認									
	15.清拭									
注意事項										
(1) 本点検は目視を主体とするが除去可能なカバーは、はずして行うこと。なお太字は重点項目。										
(2) 点検を行い良い場合は良欄に○印、悪い場合での場合は×印を記入する。										
(3) A.2、3については全部確認できない場合は△印とし、備考欄に確認できなかった箇所を記載する。										

X線装置定期点検表		室		点検年月日			年	月	日		
5. 移動型X線装置				点検者	機器管理者	医療機器安全管理責任者					
装置名											
点検項目		良調		点検項目		良調					
A 高 電 圧 発 生 装 置	1. ケース油漏れ					C X 線 管 装 置	1. 管容器油漏れ				
	2. ケース内リーク、放電音の有無						2. 高電圧プラグ等の損傷				
	3. 高圧プラグ等の損傷						3. 高圧ケーブル、保持部の損傷				
	4. 低圧コード等の損傷						4. 低圧コードのゆるみ、損傷				
	5. 各調整器、押しボタンスイッチ						5. X線管内の異常音				
	6. 表示計器の作働						6. 絞り機構、開閉状態、ランプ				
	7. kV調整器とkV計との関係						7. 可動絞り装置の損傷				
	8. 充・放電電圧の設定値自動停止						8. X線照射野と光照射野確認				
	9. 放電の速さ(70kV)						9. 暗流シャッタの作働確認				
	10. 内部リレーの作働						10. 照射回数の確認				
	11. 電気回路接続部のゆるみ										
	12. 表示灯(バッテリー充電等)の確認					D 移 動 機 構	1. キャスタの動き、異音、注油				
	13. 放電装置の作働						2. スピード切替器の作働				
	14. 絶縁抵抗			MΩ			3. ストップ、ブレーキの作働				
	15. 外装漏れ電流			mA			4. バッテリーの液量確認				
	16. 接地の確認			Ω							
	17. 電源閉路時間の確認			hr		E そ の 他	1. 清拭				
					2. 備品の確認(フィルムマーク、プロテクター等)						
B X 線 保 持 装 置	1. 滑車の軸、ねじ等の損傷					備考 A.12 バッテリー充電表示ランプ点灯とその他制御装置の表示灯の確認 A.14 測定点(電源入力端子記号～本体アース端子) A.15 測定点(触れるおそれのある金属部～ ) A.16 測定点(触れるおそれのある金属部～ ) C.9 Ready状態で線量測定					
	2. 可動部油漏れ、注油										
	3. 上下、左右、前後動										
	4. 固定ノブ類の作働										
	5. 機械部のねじ、ナット等の損傷										
注意事項											
(1) 本点検は目視を主体とするが除去可能なカバーははずして行うこと。なお太字は重点項目。											
(2) 点検を行い良い場合は良欄に○印、悪い場合で調整して良くなったときは調欄に○印、調整不能の場合は×印を記入する。											

X線装置定期点検表				室		点検年月日		年	月	日						
				6. 映像装置				点検者		機器管理者		医療機器安全管理責任者				
装置名																
F	点検項目				良	調	L	点検項目				良	調			
1.輝度むら、キズ、汚点の有無							1.輝度むら、キズ、汚点の有無									
A II.	2.輝度測定				SID=		cm		2.輝度測定				SID=		cm	
	視野	輝度	線量率	Gx'	Gx	視野	輝度	線量率	Gx'	Gx						
	インチ	cd/m <sup>2</sup>	mR/min	(cd/m <sup>2</sup> )/(mR/s)	k×Gx'	インチ	cd/m <sup>2</sup>	mR/min	(cd/m <sup>2</sup> )/(mR/s)	k×Gx'						
k=					k=											
B 解像度	1.解像度(透視)				視野			管電圧			(mm)					
2.解像度(シネ)				視野			管電圧			(lp/mm)						
3.解像度(DA)				視野			管電圧			モニタ(mm)			LP(mm)			
C モニタ	1.解像度、輝度				cd/m <sup>2</sup>											
		場所	解像度	2ステップ	□上	□上	最大		場所	解像度	2ステップ	□上	□上	最大		
	モニタ1								モニタ1							
	モニタ2								モニタ2							
	モニタ3								モニタ3							
	モニタ4								モニタ4							
	モニタ5								モニタ5							
レーザープリンタ								レーザープリンタ								
D その他	1.ケーブルのゆるみ						1.ケーブルのゆるみ									
	2.附属回路の作動の確認						2.附属回路の作動の確認									
	3.積算透視時間				hr			3.積算透視時間				hr				
A.2 測定管電圧:75kV 管電流:線量が充分得られる条件 フィルタ:Al 20mm グリッドの有無: F: kV mA 設置時のGx= 、年月 L: kV mA 設置時のGx= 、年月 I.I.設置時に定期点検による方法とメーカ測定値によりkを求める。																
B.1 解像度(透視):TVチャート使用、条件はオートで条件を明記、チャート45°、グリッド面																
B.2 解像度(シネ):FUNK Type2、条件はオートで条件を明記、チャート垂直、グリッド面 ms f/s、シーン時間 ホトタイマ目盛 追加フィルタ																
B.3 解像度(DA):TVチャート使用、条件はオートで条件を明記、チャート45°、グリッド面 ms f/s、シーン時間 ホトタイマ目盛 追加フィルタ 正: インチ kV mA ms、 インチ kV mA ms、 インチ kV mA ms、 SID= 側: インチ kV mA ms、 インチ kV mA ms、 インチ kV mA ms、 SID=																

X線装置定期点検表		室		点検年月日		年		月		日	
7. フィルムチェンジャ 自動注入器				点検者		機器管理者		医療機器安全管理責任者			
装置名											
点検項目				良調		点検項目				良調	
A フィルムチェンジャ (P U C K)	1.ねじのゆるみ					D フィルムチェンジャ (A O T)	1.フィルムチェンジャ用ケーブル損傷				
	2.ケーブル、コネクタの損傷						2.移動台上でのマガジンの遊び				
	3.フィルム搬送部清拭						3.フィードフィンガの下限位置 (0~0.3mm)				
	4.増感紙清拭						4.フィードフィンガに対する 移動台位置(0~0.3mm)				
	5.E.P.R.の確認				mA		5.マガジンのセンタリング				
	6.接地の確認				Ω		6.レシーブカセットおよび送り込み フィルムガイドのセンタリング				
	7.清拭						7.送りローラ、ロール圧				
B マガジン	1.チェンジャとの適合					8.チェーンの張り					
	2.ねじのゆるみ					9.チェンジャ移動状態(位置B)					
	3.清拭					10.チェンジャ移動状態(位置C)					
C 自動注入器	1.表示灯					11.チェンジャ移動状態(位置D)					
	2.条件設定SWの作動					12.増感紙清拭点検					
	3.恒温装置の作動					13.注油					
	4.ピストンの作動					14.ねじのゆるみ					
	5.機械ロック機構の確認					15.E.P.R.の確認				mA	
	6.ねじのゆるみ					16.接地の確認				Ω	
	7.E.P.R.の確認				mA	17.清拭					
	8.接地の確認				Ω						
	9.清拭										
注意事項				備考							
(1) 本点検は目視を主体とするが除去可能なカバーははずして行うこと。なお太字は重点項目。				A.5 測定点(触れるおそれのある金属部~ )							
(2) 点検を行い良い場合は良欄に○印、悪い場合で調整して良くなったときは調欄に○印、調整不能の場合は×印を記入する。				A.6 測定点(触れるおそれのある金属部~水道管)							
				C.7 測定点(触れるおそれのある金属部~ )							
				C.8 測定点(触れるおそれのある金属部~水道管)							
				D.15 測定点(触れるおそれのある金属部~ )							
				D.16 測定点(触れるおそれのある金属部~水道管)							



CT装置定期点検表		室		点検年月日		年		月		日		
				点検者		機器管理者		医療機器安全管理責任者				
装置名												
点検項目				良調		点検項目				良調		
A X線発生装置	1.X線管装置、ケース油漏れ					E 総合性能	1.ノイズ(SD)、CT値、均一性					
	2.ケーブル、プラグのゆるみ、損傷						2.空間分解能					
	3.ロータ回転音						3.コントラスト分解能					
	4.振動チェック						4.スライス厚					
	5.出力測定						5.アーチファクトの有無					
	6.ビームコリメーション動作チェック (スリット幅)						6.CT値					
						F システム総合	1.X線照射中のランプ点灯					
B ガントリー装置	1.ガントリー回転時の異常音						2.温度(スキャナ室)					
	2.冷却ファンの回転音						3.患者監視カメラの動作確認					
	3.チルト動作時の異常音						4.スライスカウンタ					
	4.チルトリミッタ動作						備考 ノイズ(SD) <input type="text"/> CT値 <input type="text"/> HU 均一性 <input type="text"/> HU 撮影条件 <input type="text"/>  空間分解能 <input type="text"/> LP/mm 撮影条件 <input type="text"/>  低コントラスト分解能 <input type="text"/> %・mm 撮影条件 <input type="text"/> 高コントラスト分解能 <input type="text"/> mm 撮影条件 <input type="text"/>  スライス厚 (公称/実測) 5mm <input type="text"/> 3mm <input type="text"/> 2mm <input type="text"/> mm <input type="text"/>  出力 <input type="text"/> c/kg (mGy) 撮影条件 <input type="text"/>					
	5.位置決めライトビーム(投光器)											
	6.マイクログフォン(患者側)											
	7.マイラ板の清掃											
	8.緊急停止機構の動作確認											
C 寝台	1.ベッド移動時の移動音(ガタツキ)											
	2.天板の傷、清掃											
	3.天板スライドの移動精度											
D コンソール	1.冷却ファン回転音											
	2.オーディオ動作											
	3.マイクログフォン(操作側)											
	4.モニタ画質確認											
	5.モニタ清掃											
	6.キーボード・タッチパネル清掃											
	7.緊急停止機構の動作確認											

X線CT点検項目

出力測定	1回／半年	IEC61223-2-6／JISZ4752-2-6の線量測定に準拠
ビームコリメーション(スリット幅)	1回／半年	出力測定に準拠
天板スライドの移動精度	1回／月	IEC61223-2-6／JISZ4752-2-6に準拠

ノイズ、CT値、均一性	1回／月	IEC61223-2-6／JISZ4752-2-6に準拠
空間分解能	1回／3ヶ月	IEC61223-2-6／JISZ4752-2-6に準拠
コントラスト分解能	1回／3ヶ月	JISZ4923に準拠
スライス厚	1回／月	IEC61223-2-6／JISZ4752-2-6に準拠

アーチファクトの有無	1回／月	ノイズ、CT値、均一性評価に準拠
CT値	1回／月	ノイズ、CT値、均一性評価に準拠

緊急停止機構の動作確	1回／年	安全確保のために必要だが、装置不可が大きい
------------	------	-----------------------

その他の項目については、日常点検に組み込まれている場合も多いが、原則1回／3ヶ月とする。

## 3 団体合同プロジェクト班策定

# 放射線業務の安全の質管理指針

社) 日本放射線技術学会学術委員会医療安全対策小委員会\*

社) 日本放射線技師会医療安全対策委員会\*\*

社) 日本画像医療システム工業会法規・経済部会安全性委員会\*\*\*

## 放射線業務の安全管理指針策定合同プロジェクト班

班 長 天内 廣\*

副班長 太田原美郎\*\* (2005 年度), 山森和美\*\* (2006 年度), 泉 孝吉\*\*\*

班 員 佐藤幸光\*, 西村健司\*, 東村 享治\*, 宮澤康志\*, 小口 宏\*\*, 後藤太作\*\*  
藤本幸宏\*\*

## <目次>

1. はじめに	
2. 用語解説	… 4
3. 医療の質と安全管理のための体制整備	… 6
3-1 医療の質の考え方	
3-2 安全管理のあり方	
3-3 放射線部門の安全管理体制のあり方	
4. 安全文化醸成への取り組み	… 7
4-1 PDCAサイクルによる安全管理	
4-2 顧客満足度向上への取り組み	
4-3 医療安全管理への取り組み	
4-3-1 安全管理活動の実践	
4-3-2 放射線業務におけるインフォームド・コンセント	
4-3-3 緊急時対策	
4-4 放射線業務の質の向上への取り組み	
4-4-1 部門管理	
4-4-2 放射線技術管理	
4-4-3 放射線管理	
4-4-4 医療機器管理	
4-4-5 医用画像情報管理	
4-5 倫理法令遵守への取り組み	
5. ヒューマン・エラー対策	…11
5-1 システムで対策する	
5-2 作業環境を改善する	
5-3 注意力を高める	
5-4 複数で対策する	
5-5 組織風土を変革する	
6. 質向上に向けた教育研修体制の整備	…13
6-1 医療安全教育の考え方	
6-2 教育研修体制の整備	
6-3 教育研修の進め方	
<参考資料>安全管理の経営的視点	…15
7. あとがき	